

## 年末年始の諸行事について

12月31日 大晦日

- ・閉帳法要 16:00～17:00

例年、16時からの閉帳法要が終わって本尊に緞帳を掛けて、0時の開帳法要まで本尊を見ることができないが、感染症対策のため参拝者を分散させることを目的に閉帳後も顔の部分のみ開ける。

- ・万燈会 19:00～5:00 1日、2日、3日 17:00～20:00

例年、初瀬観光協会より参拝者に対し甘酒の振る舞いがあるが取りやめとし、大晦日23時頃より先着1000名に福観音餅の振る舞いのみとする。

- ・開帳法要 除夜の鐘 11:45～

例年通り行う

1月1日

- ・初詣 0:00～3日 16:30

例年通り行う、三ヶ日は入山料、駐車料無料。

- ・仁王会 7日まで毎日 10:00～10:45

例年通り行う。

- ・修正会 7日まで毎日 14:00～15:00

例年通り行う。法要中、散華を縁起物として持ち帰ってもらっていたが、希望者のみの配布にとどめる。

- ・大黒天朱印 2月3日まで毎日9:00～16:30  
新年が明け、節分までの期間限定

2月3日

- ・節分会 10:30～11:00  
豆まき行事は行わず、法要のみ。初瀬観光協会主催の福引は例年通り行う。

2月8日

- ・修二会 13日まで毎日14:00～15:00  
修正会とほぼ同じ法要、例年通り行う。法要中、散華を縁起物として持ち帰ってもらっていたが、希望者のみの配布にとどめる。

2月14日

- ・修二会結願だだおし法要 16:30～20:00  
感染症対策として、参列者なしの無観客にて行う。  
例年15:00～だが、16:30の入山時間終了を以って、参拝者に下山していただき、仁王門を閉じる。  
松明行事は暗い中で行い、取材に関しては例年通り受け入れる。  
法要、松明行事などはインターネットを利用し配信する。  
ダнда印の押印は行わないが、牛玉札への押印は行いそれを希望者に授与販売する。牛玉札の授与方法はインターネットも活用する、基本的には事前申し込みと通信販売。